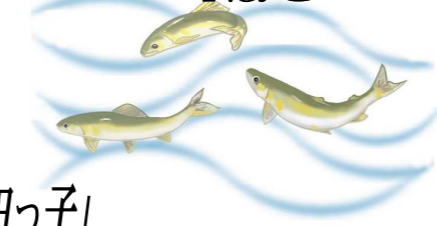


若あゆ



H30. 7. 26
No. 8



学校教育目標「夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気あふれる横田っ子」

1学期も今日で終わります。

— 7月27日 (金) 1学期終業式 —

— 続けることの大切さ・意義 —

77日間の1学期が、今日で終わりました。4月の始業式、入学式からスタートし、運動会、ふれあい交流会、修学旅行、宿泊学習・・・、たくさんの学習、活動を通して子どもたちは、心も体も成長しました。保護者の皆様、地域の方々のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

さて、横田小学校の教育目標は、

「夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気あふれる横田っ子」

です。折に触れ、子どもたちと確認してきたいわば、横田小のスローガンでもあります。4月の1学期始業式の時、わたしから「続ける」ことの大切さについてお話をしました。人間は、頑張れば、たいいていのはできるものです。例えば、「今日は、12時間勉強するぞ!」とか「今日は、2時間マラソンするぞ!」という目標を立てれば、できないことも、ありません。でも、2日、3日、1週間、1ヶ月と経つにつれてできなくなってしまう、あるいは、止めてしまう、いわゆる「3日坊主」で終わってしまうこともままあります。

本当に「続ける」という作業は、難しいものです。しかし、この**続けること**を通してこそ、本物の力を身に付けることができます。

明日から楽しい夏休みを迎えます。子どもたちは、それぞれの学級で夏休みの計画を立てています。楽しいこと、貴重な体験をたくさんしてほしいのですが、どんな小さなことでもいいです。自分は、これを続けて頑張るといふものを計画して実行してみてください。

「続ける」をキーワードに充実した夏休みが送れるよう願っています。

※ちなみにわたしは、1日1時間のジョギング(ウオーキング)を続けたいと思っています。もし、見かけたら声をかけてください。どこを走る(歩く)かは、未定です。



終業式発表代表児童

いつきさん
かほさん
かなたさん



陸前高田市初めての発見!

— 7月20日 (金) 水生生物調査 —

学校支援地域ボランティア 百川光一さんにご指導いただき、学校近くの用水路で4年生が、水生生物調査を行いました。気温30度を超える暑さでしたが、子どもたちは、夢中になって水の中の生き物を探していると、なんと、この周辺では見ないドジョウを発見!一見すると、見分けがつかないのですが、ドジョウの身体の斑点に違いが・・・。子どもたちも気づきませんでした。市の博物館の方が「おっ?これは。」と調べていただくと「カラドジョウ」という外来種のドジョウだったようです。



他にもアメンボや小魚、ミミズなどの生き物が生息していました。

カラドジョウは、要注意外来種にも指定されているそうです。

仮設住宅の撤去作業が終わります。これから校庭の整備作業に入ります。



仮設住宅の撤去がだいぶ進み、校庭の広さも実感できるようになってきました。「広いね。」「いつから校庭が使えるのかな?」の子どもたちの声も聞こえてきます。9月初めには、校庭整備が始まるとのこと。実際に使えるのは、11月~12月頃を予定しています。

「ういて まで!」 水の事故から身を守る合い言葉



— 7月13日 (金) 3~6年生着衣泳 —

7月13日(金)に水難学会の方にご指導いただき着衣泳を行いました。震災の影響もあり、海水浴に行った経験がないという子どもたちも少なく、水の怖さを十分理解できているとは言えません。

水は、とても楽しいものですが、一歩間違えると命の危険につながるものでもあります。ご家庭でもぜひ、話題にさせていただき、子どもを水の事故から守っていただくようお願いします。

海水浴に川遊び、ボートや釣りなど、楽しい夏の遊びで注意したいのが水難事故です。河川で遊んでいて流されてしまった・・・!船で釣りをしていたら海に落ちてしまった・・・!こういう場合はどうしますか?当然、靴や服を着けたままですから、衣類が水分を吸収して重く、動きにくくなります。

慌ててもがくと溺れてしまうだけでなく、泳ぎが得意な人でも上手く泳げませんし、無理に泳ぐと無駄に体力を消耗することにもなりかねません。そんな時に命を救う自己救助法が「ういてまで」。

文字通り「浮いて待て」という意味で、水面に体を仰向けに浮かべて呼吸を確保し、救助を待つ方法です。



夏休み

